



世界へのプレゼントになる

国際ロータリー会長

K. R. ラビンドラン

Nagai Rotary Club



長井ロータリークラブ



Weekly report

長井ロータリークラブ会長	渡部 聖一	第2800地区ガバナー	酒井 彰
長井ロータリークラブ幹事	大山 友規憲	第6ブロックガバナー補佐	芳賀 康雄
パストガバナー	渡部 保太郎		
例会日	毎週火曜日 12:15~13:15	例会場	タスパークホテル Tel0238-88-1833
事務局	長井商工会議所内 Tel0238-83-2047	会報委員	五十嵐順子・菅 滋徳・塚田弘一・志釜幸喜・奥山智孝

URL: <http://www.nagai-rc.jp>E-mail: [info@nagai-rc.jp](mailto:info@nagai-rc.jp)

四つのテスト 1 真実かどうか 2 みんなに公平か

3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるかどうか

平成28年 2月 2日 (火曜日) 第2,647回

【月間テーマ】 平和と紛争予防・解決  
氏

&lt;例会報告 NO.28&gt; ゲスト卓話 長井地域おこし協力隊 佐藤亜紀

## ☆会長挨拶 (渡部会長)



・みなさんこんにちは。1月も終わり2月に入り、雪にもだいぶ慣れてまいりました。今月は、「平和と紛争予防・解決」月間です。

最近「じか熱」という感染症の病気がブラジルなど中南米を中心に流行し始めています。妊婦がかかると、先天的に頭の小さい子供(小頭症)の新生児が生まれることが強く疑われ、大変深刻な問題になっています。WHOでは

国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態を宣言しました。これは、西アフリカで猛威を振るったエボラ出血熱への対応で2014年8月に宣言して以来だそうです。日本では、まだ発生していませんが、シトスジシマ蚊などが媒介するようですので注意してください。

「ブラジル じか熱 妊婦 2100人感染」

厚生労働省は、診断した医師に保健所への届け出を義務付ける感染症法の4類感染症に指定する方針を固めています。4類には、現在デング熱や黄熱・狂犬病等43種

類が指定されているようです。

・旅行者などが、日本に運んでくる可能性が現在大変多くなり、都市部だけではなく地方まで来るようになり国際化が進んでいますので、アッとゆう間に広がる恐れがあります。皆さんも注意して見守っててください。

・長井RC会長を務められた横澤さんがお亡くなり、内規で花輪と弔電を送ります。長井RC代表として8日の告別式に参列いたします

## ☆幹事報告 (齋藤 次年度幹事)



・2015-16 ガバナーエレクトより、1/17 国際会議開始のポストカード届いております。

・内谷長井市長より歳末助けあい運動の御礼。

・2800地区より上期米山奨学会報告。

・ロータリーレート1ドル120円。

・早退届け 塚田弘一 会員、五十嵐順子 会員

## ☆委員会報告

・地区ライラ小委員会（前田昌信 会員）

1/27 ライラ小委員会開催。長谷川ガバナーエレクトと次年度のあり方について対話。

### <ニコニコ BOX>

・塚田弘一 会員

佐藤亜紀さんが取り組まれている BaBY BOX, 心から賛同いたします。

## ☆ゲスト卓話（長井地域おこし協力隊佐藤亜紀氏）



- ・神奈川県川崎市出身。オーストラリアの専門学校卒。クリニックの透析室にて医療事務兼クラークとして勤務。
- ・母方の祖母が白鷹町出身で小さいときから大好きな土地でいつか住みたいと思っていた。
- ・長女が小学校入学時に、行くなら今だと思って移住した。子供の健康を考えたら川崎には住めないと思った。
- ・長井の水はすばらしく、長井市が売っているペットボトルの水は水道水と聞き、長井は水道水を売っているのかと思った。
- ・長井市は10世帯中1世帯はひとり親世帯。同じ境遇の人が集まって悩みを話す場として“あんじゅ会”発足。
- ・県の子供の貧困対策・ひとり親自立促進推進委員委嘱。6人にひとりには貧困という現状があり、行政まかせでなく、助けを必要としている人を地域で助ける環境づくりが必要。
- ・ひとり親家庭では、病児保育が貧困につながる深刻な問題。（ひとり親家庭の声紹介）
- ・長井で「共済型・非施設型病児保育サービス」ができないかと考えている。成功事例がNPO法人フローレンス。共済型なので、毎月使用しなくても必要な時は必ず利用できる。
- ・今年の8月にフローレンスさんに講演をしていただくこととなった。多忙のなか何度もお願いして実現した案件であり、皆様のご協力をお願いいたします。
- ・子育てするなら長井ということで“BabyBox”を始動した。フィンランドに根付く子育て支援制度の長井版をWA0

と連携して取り組んでいく。

・“BabyBox”は生後12ヶ月までの赤ちゃんに必要な育児キッズが入っており市内は無料、市外は有料で販売。子育てするなら長井を目指した子育て支援プロジェクトである。

・水がテーマのBabyBoxであり、たとえば抱っこするたびに赤ちゃんの体内水分量を意識したり、水がテーマの絵本で子供がわかりやすい内容となるよう意識している。

・CRMといった社会貢献も意識している。たとえばBabyBoxを購入すると、10万人の人が助かるというものである。どうせ市内に売っていくのであれば知っている人、信用のおける人の手伝いをしたい。

・長井市では「子育てフルサービスビジネス」を展開したい。

・移住して10ヶ月がたったが子供達に変化がでてきた。自分の子供達であるが野菜が全く食べれなかったが、みんなで学びながら野菜を育てるようになってから、野菜が大好きになった。

・虫を触ることができなかった長女が、虫やどろんこになって遊ぶようになった。

・大変な時期もあったが、地域の方々のお陰で長井での子育てを楽しんでいる。

・長井は子育てしやすい、子育てに最高のところだからもっと子育てしやすいところにしていきたい。

\*詳細はDVDをご覧ください。

## ☆次回例会予定

・2月9日 会員卓話 前田昌信 氏

(2800地区 RYLA小委員長)

## ☆出席報告

2月2日例会 報告者：手塚典雄 会員

	会員数 (免除)	出席数 (免除)	出席率	MU数	修正 出席 数	修正 出席 率
本日 (2/2)	29 (1)	22 (1)	75.86 %			
前回 (1/26)	30 (2)	21 (2)	70.00 %	3	24 (2)	80.00 %
前々回 (1/19)	28 (0)	21 (0)	75.00 %	1	22 (0)	75.87 %